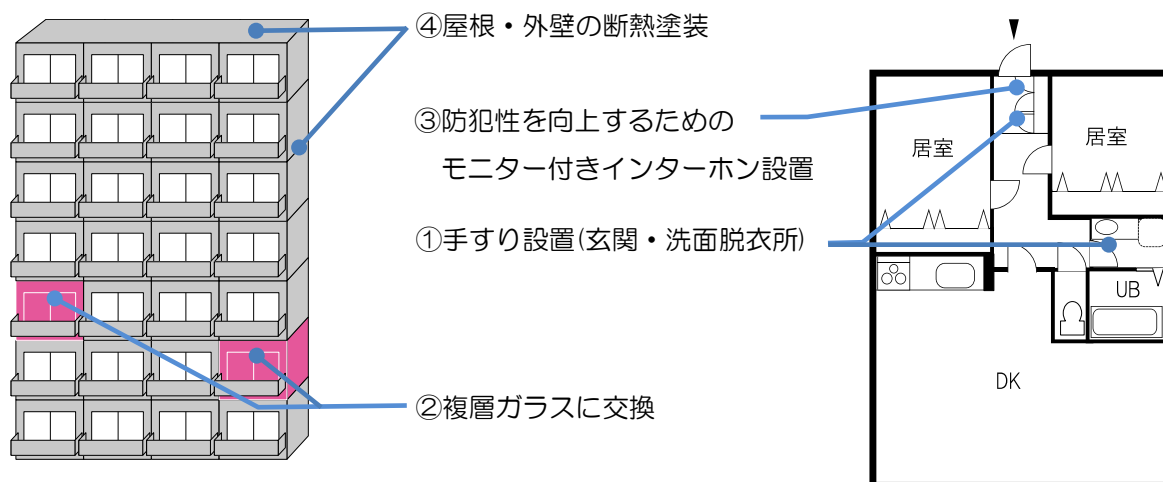


申請事例 1 国の補助と自治体の補助を利用して、工事費負担を軽減したい

申請事例

- 建物概要 RC造 7階建 (賃貸住宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (住戸内) ① 手すり設置 (玄関・洗面脱衣所)
- ② 断熱性・気密性を向上するため掃出し窓を複層ガラスに交換
- ③ 防犯性を向上するためモニター付きインターホン設置
- (共用部) ④ 断熱性を向上するため屋根・外壁の断熱塗装



① 国 (あんしん居住推進) 事業の補助額

手すり設置費	〇〇〇円×4か所
複層ガラス交換費	〇〇〇円×2か所
モニター付きインターホン設置費	〇〇〇円×1か所
断熱塗装工事費	〇〇〇円×1棟
補助対象工事費	4,630,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 1,543,000 円
 申請住戸数 2 戸 × 500,000 円 = 1,000,000 円

補助申請額 1,000,000 円 (補助金の上限)

①あんしん居住推進事業補助額	1,000,000 円
②自治体のリフォーム向け事業補助額	α 円
補助総額 (①+②)	1,000,000 + α 円

②自治体の補助額

あんしん居住推進事業と併用可能な自治体のリフォーム向け補助制度による補助

補助申請額 α 円

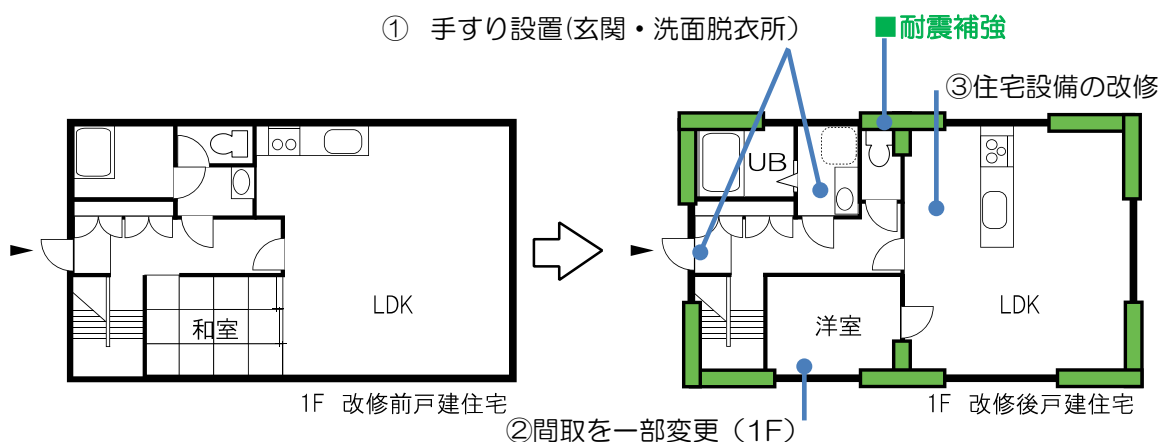
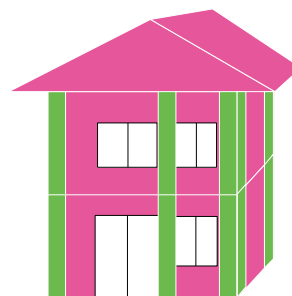
※補助制度や補助額については、各自治体等へご確認ください。また、他の国庫補助金を活用される場合は図面及び見積書などで、施工範囲の重複がないことを確認いたします。

国と自治体の補助を上手に利用し工事費負担の軽減が図れます。

申請事例2 国の補助と自治体を利用して、耐震改修と用途変更したい

申請事例

- 建物概要 木造 2階建 (自宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (住戸内)
- ① 手すり設置 (玄関・洗面脱衣所)
 - ② 間取りの一部変更
 - ③ 住宅設備(台所・浴室・便所)の改修
- 耐震補強 (自治体の補助制度活用)



① 国(あんしん居住推進)事業の補助額

手すり設置費	〇〇〇円×2か所
間取り変更工事費	〇〇〇円×1部屋
設備改修費	〇〇〇円×3か所
補助対象工事費	3,300,000 円

補助対象工事費	× 1/3 =	1,100,000 円	
申請住戸数	1 戸 ×	1,000,000 円 =	1,000,000 円
補助申請額	1,000,000 円	(補助金の上限)	

①あんしん居住推進事業補助額 1,000,000 円

②自治体の耐震向け事業補助額 α円

補助総額 (①+②) 1,000,000+α円

②自治体の補助額

あんしん居住推進事業と併用可能な自治体の耐震向け補助制度による補助

補助申請額 α 円

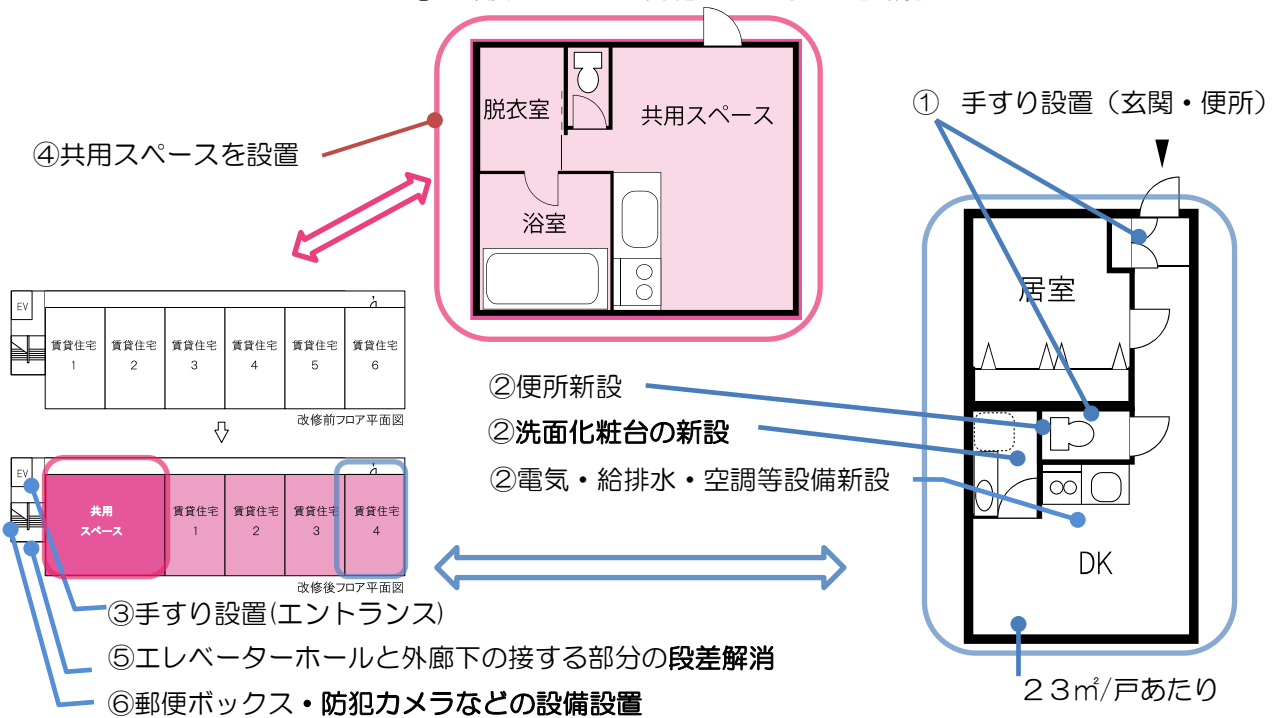
※補助制度や補助額については、各自治体等へご確認ください。また、他の国庫補助金を活用される場合は図面及び見積書などで、施工範囲の重複がないことを確認いたします。

自宅から賃貸住宅として改修する場合は、用途変更工事となるため
最大 100 万円/戸の工事費の補助が受けられます。

申請事例3 シェアハウスを運営したい

申請事例

- 建物概要 RC造 3階建 (賃貸住宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (住戸内) ① 手すり設置 (玄関・便所)
- ② シェアハウス住戸に改修 (便所・洗面化粧台・その他設備)
- (共用部) ③ 手すり設置 (エントランス)
- ④ 共用スペースを新設
- ⑤ エレベーターホールと外廊下の接する部分の段差解消
- ⑥ 郵便ボックス・防犯カメラなどの設備設置



補助額

手すり設置費 (住戸内)	000円×8か所
シェアハウス住戸改修費	000円×4住戸
手すり設置費 (共用部)	000円×2か所
共用スペース新設工事費	000円×1か所
段差解消工事費	000円×20㎡
郵便ボックス設置費	000円×1か所
防犯カメラ設置費	000円×1か所
補助対象工事費	7,300,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 2,433,000 円

申請住戸数 4 戸 × 500,000 円 = 2,000,000 円 (補助金の上限)

補助申請額 2,000,000 円

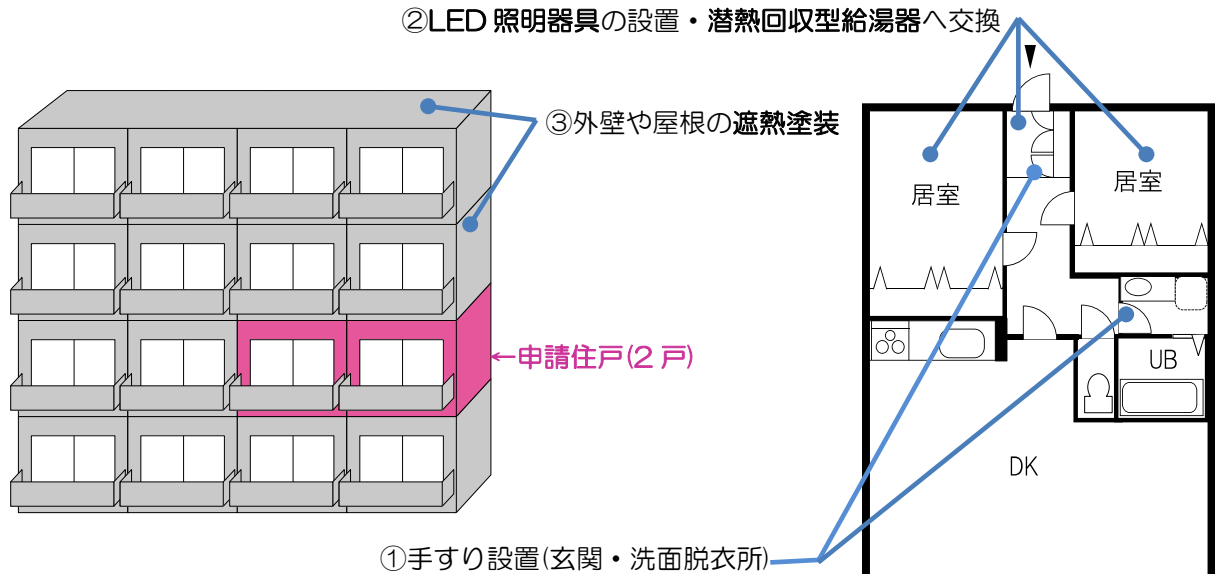
23㎡では補助金を受ける住宅の要件(25㎡)に満たないため、共用スペースを設ける事でシェアハウスとして運用します。

共用スペースを新設して、シェアハウスに改修する工事の補助が受けられます。
ただし、住宅の専用床面積が18㎡以上必要です。

申請事例4 外壁・屋根を遮熱塗装することで、補助金を導入したい

申請事例

- 建物概要 S造 4階建 (賃貸住宅→賃貸住宅)
- 改修工事内容 (住戸内) ① 手すり設置 (玄関・便所)
- ② 設備の高効率化(LED照明器具の設置・潜熱回収型給湯器へ交換)
- ③ 断熱性・遮熱性を高めるため外壁や屋根を遮熱塗装



補助額

手すり設置費	〇〇〇円×2か所
設備の高効率化	〇〇〇円×2住戸
遮熱塗装工事費	〇〇〇円×1棟
補助対象工事費	3,690,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 1,230,000 円

申請住戸数 2戸 × 500,000 円 = 1,000,000 円 (補助金の上限)

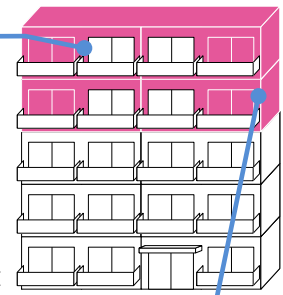
補助申請額 1,000,000 円

外壁・屋根を改修する工事のうち、断熱性・気密性の向上に係る工事の場合は、補助が受けられます。

申請事例 5 事務所から賃貸住宅へ用途変更して、家賃収入を見込みたい

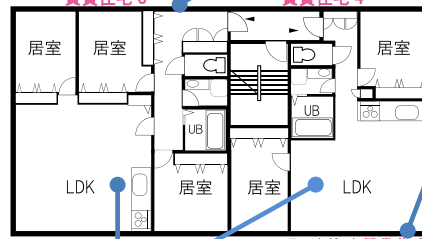
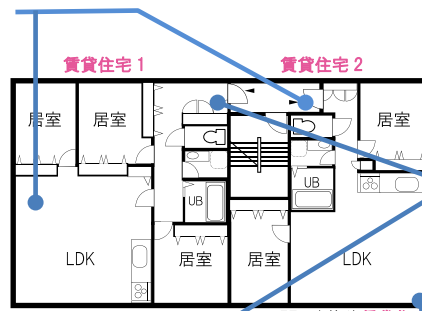
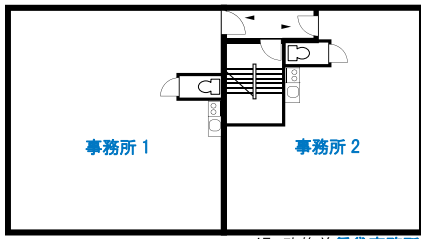
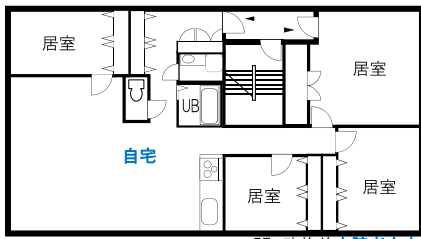
申請事例

建物概要 S 造 5 階建 (事務所+自宅→賃貸住宅)
 改修工事内容 (住戸内) ① 手すり設置 (玄関・浴室・洗面脱衣所)
 ② リビングの窓を複層ガラスに交換
 ③ 事務所・自宅部分を住宅仕様に変更する工事
 (内部造作、住宅設備機器設置など)



4F 事務所を賃貸住宅に変更

③住宅部分を賃貸住宅仕様に変更



① 手すり設置
(玄関・洗面脱衣所)

② 複層ガラス
に入替(LDK)

③事務所部分を賃貸住宅仕様に変更

補助額

手すり設置費	〇〇〇円×12か所
複層ガラス交換費	〇〇〇円×4か所
内部造作工事費	〇〇〇円×4住戸
住宅設備機器設置工事費	〇〇〇円×4住戸
ガス・水道・電気工事費	〇〇〇円×4住戸

補助対象工事費 12,000,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 4,000,000 円

申請住戸数 4 戸 × 1,000,000 円 = 4,000,000 円 (補助金の上限)

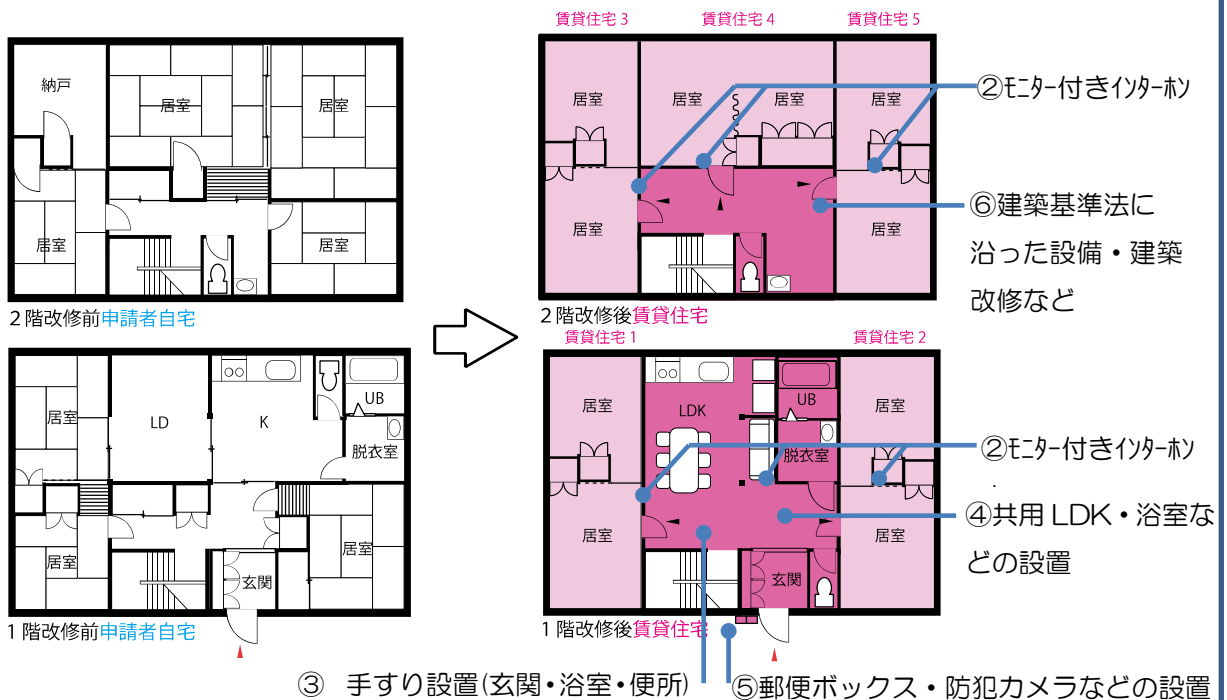
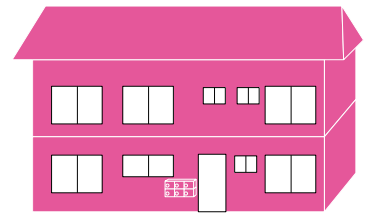
補助申請額 4,000,000 円

事務所を賃貸住宅として改修する場合は、用途変更工事となるため、
 最大 100 万円/戸の工事費の補助が受けられます。

申請事例 6 木造戸建（自宅）を改修して、シェアハウスを運営したい

申請事例

- 建物概要 木造 2階建（自宅→賃貸住宅）
- 改修工事内容
- (住戸内) ① コンバージョンのため住戸を新設
 - ② モニター付きインターホン設置
 - (共用部) ③ 手すり設置（玄関・浴室・便所）
 - ④ 共用のLDK・浴室などの設置
 - ⑤ 郵便ボックス・防犯カメラなどの設置
 - ⑥ 建築基準法に沿った設備・建築改修など



補助額

コンバージョン住戸新設工事費	000円×5か所
モニター付きインターホン設置費	000円×6部屋（5部屋+共用1部屋）
手すり設置費（共用部）	000円×3か所
共用のLDK・浴室設置費	000円×50㎡
郵便ボックス・防犯カメラ設置費	000円×2か所
建築基準法に沿った設備・建築改修費	000円×1か所

補助対象工事費 14,000,000 円

補助対象工事費 × 1/3 = 4,666,000 円

申請住戸数 5 戸 × 1,000,000 円 = 5,000,000 円（補助金の上限）

補助申請額 4,666,000 円

戸建(自宅)の6畳2間を賃貸住戸として古い木造戸建自宅を改修しました。共用スペースを設け、シェアハウスとして運用します。

共用スペースを新設して、シェアハウスに改修しました。

申請事例 7 住戸と子育て支援施設を整備したい

申請事例

建物概要 S 造

4階建 (賃貸住宅→賃貸住宅 + 子育て支援施設)

改修工事内容 (住戸内)

① 手すり設置 (玄関・便所)

② 設備の高効率化

(②-1: LED 照明器具の設置・②-2: 潜熱回収型給湯器へ交換)

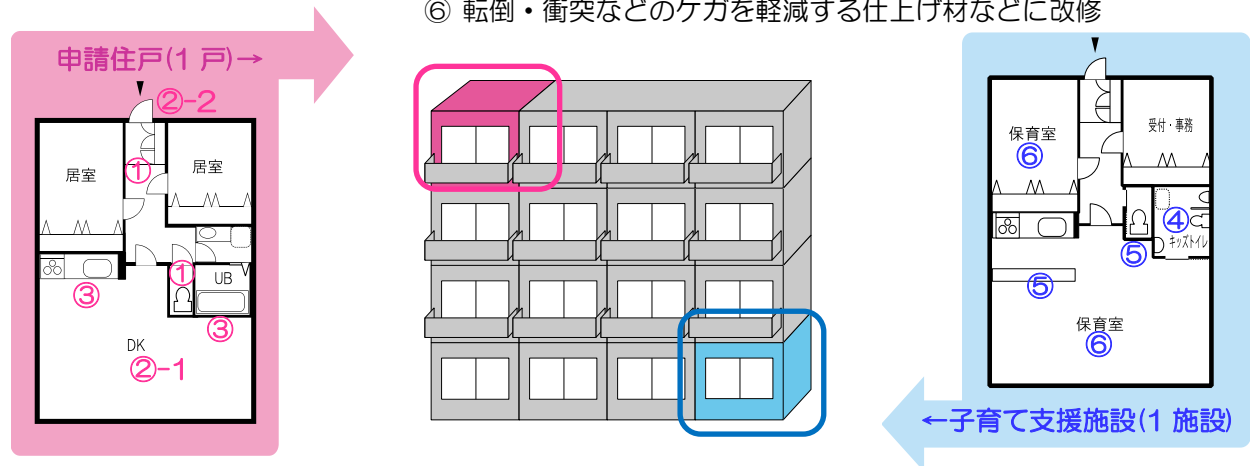
③ 住宅設備(台所・浴室)の改修工事

(子育て支援施設) 住戸を改修して子育て支援施設を整備

④ キッズトイレなど水周りの新設・改修

⑤ 間仕切りの改修

⑥ 転倒・衝突などのケガを軽減する仕上げ材などに改修



補助額(計算例) 1)~3)を順に計算します。

1) 住戸の補助申請額を計算します。

手すり設置費(1住戸分)	40,000 円	
設備の高効率化(1住戸分)	300,000 円	
設備改修費(1住戸分)	1,200,000 円	
<hr/>		
住戸の補助対象工事費	1,540,000 円	①
①補助対象工事費×1/3=	513,333 円	②
申請住戸数 1戸×50万	500,000 円	③(補助の上限)
②と③(補助の上限)を比較し低い金額	500,000 円	④
1)の補助申請額	500,000 円	(A)

2) 子育て支援施設の補助申請額を計算します。

子育て支援施設工事費(1施設分)	3,600,000 円	
<hr/>		
子育て支援施設の補助対象工事費	3,600,000 円	⑤
⑤補助対象工事費×1/3=	1,200,000 円	⑥
申請施設数 1施設×100万円	1,000,000 円	⑦(補助の上限)
⑥と⑦(補助の上限)を比較し低い金額	1,000,000 円	⑧

子育て支援施設の補助申請額は、住戸の補助申請額以下なので、上限を確認します。

(A) と ⑧ を比較し低い金額	500,000 円	500,000円(A) < 1,000,000円⑧
2)の補助申請額	500,000 円	(B)

3) 1) と 2) の補助申請額を合算します。

全体の補助申請額 1,000,000 円 (A)+(B)